



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中央倉庫

コード番号 9319 URL <http://www.chuosoko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 湯浅 康平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画管理本部長

(氏名) 山田 栄作

TEL 075-313-6151

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,636	1.4	950	6.3	1,037	2.3	597	8.0
23年3月期第3四半期	16,407	6.3	893	△3.3	1,014	3.7	553	6.3

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 320百万円 (56.7%) 23年3月期第3四半期 204百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	33.22	—
23年3月期第3四半期	30.76	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	36,425	30,064	82.2
23年3月期	37,457	30,149	80.1

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 29,931百万円 23年3月期 30,018百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	12.50	22.50
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	12.50	22.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,600	4.4	1,300	9.6	1,380	4.5	800	32.0	44.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	19,064,897 株	23年3月期	19,064,897 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,075,628 株	23年3月期	1,075,856 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	17,989,159 株	23年3月期3Q	17,989,309 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災に関連する影響から徐々に回復しつつあるものの、欧州の財政問題に起因する世界経済の減速懸念や円高の長期化等の要因により、先行きは不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、国内貨物の保管残高は震災直後に比し回復傾向ではありますが、国内貨物輸送量は減退の動きが見られ、また、国際貨物におきましては、輸入貨物は増加しているものの、輸出貨物は円高の影響を受けて減少しており、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、WMS（倉庫管理システム）の高度化等業務の品質向上を図るとともに、環境に配慮したグリーン経営の推進や電力需給対策に呼応した節電等にも取り組み、経営の効率化に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は16,636百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は950百万円（前年同期比6.3%増）、経常利益は1,037百万円（前年同期比2.3%増）、四半期純利益は597百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

#### (セグメント別の概況)

##### ① 倉庫業

倉庫業におきましては、入出庫高、保管残高ともに前年同期に比し増加しました。これらの結果、倉庫業の営業収益は3,904百万円（前年同期比6.1%増）、セグメント利益は441百万円（前年同期比46.4%増）となりました。

##### ② 運送業

運送業におきましては、取扱数量は出庫高の増加の影響等により、前年同期に比し増加しました。これらの結果、運送業の営業収益は8,713百万円（前年同期比0.7%増）、セグメント利益は651百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

##### ③ 国際貨物取扱業

国際貨物取扱業におきましては、通関業の取扱数量は前年同期に比し増加しましたが、梱包業の取扱数量は輸出の落ち込みに伴い、減少しました。これらの結果、国際貨物取扱業の営業収益は4,073百万円（前年同期比1.4%減）、セグメント利益は275百万円（前年同期比17.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,031百万円減の36,425百万円となりました。これは主に、流動資産の現金及び預金が250百万円、繰延税金資産が154百万円、固定資産の建物及び構築物が590百万円、投資有価証券が257百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ947百万円減の6,360百万円となりました。これは主に、流動負債の短期借入金が200百万円、1年内返済予定の長期借入金が242百万円、未払法人税等が252百万円、賞与引当金が112百万円、災害損失引当金が137百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ84百万円減の30,064百万円となりました。これは主に、利益剰余金は192百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が279百万円減少したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.1ポイント増の82.2%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結業績は、概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、平成23年5月19日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,428,559	5,177,915
受取手形及び営業未収入金	3,104,202	3,201,429
貯蔵品	11,988	11,899
繰延税金資産	209,371	55,318
その他	444,090	530,395
貸倒引当金	△14,711	△15,292
流動資産合計	9,183,502	8,961,667
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,678,268	12,087,800
機械装置及び運搬具（純額）	724,492	738,637
土地	9,629,710	9,609,596
リース資産（純額）	32,588	50,056
その他（純額）	153,368	175,153
有形固定資産合計	23,218,427	22,661,243
無形固定資産	39,620	44,203
投資その他の資産		
投資有価証券	4,702,596	4,444,847
繰延税金資産	12,325	11,324
その他	316,545	312,541
貸倒引当金	△15,950	△10,374
投資その他の資産合計	5,015,516	4,758,339
固定資産合計	28,273,564	27,463,787
資産合計	37,457,066	36,425,454

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,159,616	1,076,998
短期借入金	3,310,000	3,110,000
1年内返済予定の長期借入金	825,100	582,800
リース債務	12,504	18,552
未払法人税等	270,182	17,881
賞与引当金	219,281	107,209
役員賞与引当金	17,300	12,600
災害損失引当金	137,897	—
その他	593,486	626,394
流動負債合計	6,545,368	5,552,435
固定負債		
長期借入金	429,100	508,500
リース債務	21,712	34,006
繰延税金負債	106,629	64,272
退職給付引当金	87,575	92,298
負ののれん	2,436	—
その他	114,781	108,996
固定負債合計	762,236	808,074
負債合計	7,307,605	6,360,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,263,807	2,263,807
利益剰余金	25,847,946	26,040,627
自己株式	△930,793	△930,570
株主資本合計	29,915,255	30,108,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	110,827	△169,094
為替換算調整勘定	△7,318	△7,277
その他の包括利益累計額合計	103,508	△176,371
少数株主持分	130,696	133,157
純資産合計	30,149,461	30,064,944
負債純資産合計	37,457,066	36,425,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益	16,407,906	16,636,099
営業原価	15,046,552	15,241,174
営業総利益	1,361,353	1,394,924
販売費及び一般管理費	467,553	444,707
営業利益	893,799	950,217
営業外収益		
受取利息	803	597
受取配当金	91,142	91,794
社宅使用料	8,489	7,927
負ののれん償却額	2,436	2,436
持分法による投資利益	11,063	9,399
その他	53,306	16,426
営業外収益合計	167,243	128,583
営業外費用		
支払利息	44,935	39,987
その他	1,647	1,080
営業外費用合計	46,582	41,067
経常利益	1,014,460	1,037,733
特別利益		
固定資産売却益	5,586	11,524
投資有価証券売却益	2,492	—
特別利益合計	8,078	11,524
特別損失		
固定資産除却損	1,180	5,520
固定資産売却損	5,163	618
投資有価証券評価損	62,865	1,111
災害による損失	—	29,400
特別損失合計	69,209	36,650
税金等調整前四半期純利益	953,330	1,012,607
法人税、住民税及び事業税	323,794	304,501
法人税等調整額	70,913	106,510
法人税等合計	394,707	411,012
少数株主損益調整前四半期純利益	558,622	601,594
少数株主利益	5,309	4,072
四半期純利益	553,312	597,521



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	558,622	601,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△352,359	△280,778
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,518	41
その他の包括利益合計	△353,878	△280,736
四半期包括利益	204,744	320,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,323	317,641
少数株主に係る四半期包括利益	5,421	3,216

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

	報告セグメント				調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	倉庫業 (千円)	運送業 (千円)	国際貨物 取扱業 (千円)	計 (千円)		
営業収益						
外部顧客への営業収益	3,648,836	8,626,051	4,133,018	16,407,906	—	16,407,906
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	30,339	30,426	—	60,765	△60,765	—
計	3,679,176	8,656,477	4,133,018	16,468,672	△60,765	16,407,906
セグメント利益	301,185	700,378	333,952	1,335,516	△441,716	893,799

(注) 1. セグメント利益の調整額△441,716千円には、セグメント間取引消去29千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△441,745千円が含まれております。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	報告セグメント				調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	倉庫業 (千円)	運送業 (千円)	国際貨物 取扱業 (千円)	計 (千円)		
営業収益						
外部顧客への営業収益	3,878,316	8,684,568	4,073,214	16,636,099	—	16,636,099
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	26,364	28,700	—	55,065	△55,065	—
計	3,904,681	8,713,268	4,073,214	16,691,164	△55,065	16,636,099
セグメント利益	441,006	651,864	275,318	1,368,189	△417,971	950,217

(注) 1. セグメント利益の調整額△417,971千円には、セグメント間取引消去19千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△417,990千円が含まれております。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。